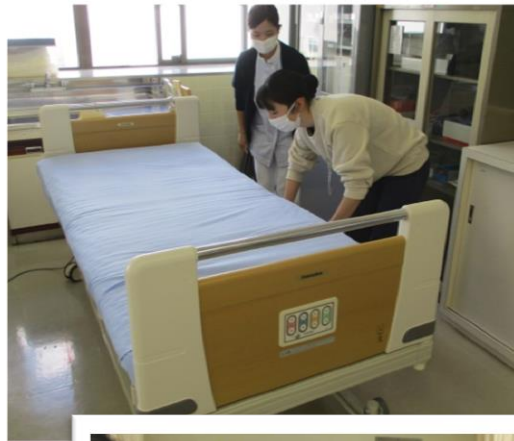


# 学校の様子



新型コロナウイルス感染症対策のため、本校も学生の在宅学習への移行、学生の登校日の調整、登校時間の調整、学内実習の環境調整などを行い、密閉・密集・密接を避ける取り組みを行っています。また、教室の机の間隔を広げる、教壇の前に透明ビニールを設置して講師との直接対面を避ける、2方向の窓を開けて換気をする、机やドアノブなど登校時、昼食前、下校時に環境クロスで清拭するなどの対策も行っています。学生は健康チェックや行動の記録を徹底し行い、マスクの着用、手洗いなど基本的な感染対策を実践しています。昼食時は会話を避ける、近距離で向き合わないなどにも注意しています。

臨地実習が計画通りにできなかったり、学内での看護技術練習が充分できない状況が続いていますが、時間調整や人数調整をして、少しでも学習に遅れが生じないように工夫をしています。学生も、教職員も、一日一日を大事にして、今できることを精一杯考え、やっていこうと考えています。この難局をみんなで乗り越えていきましょう。



3年生が1年生にベッドメイキングの技術を指導しました。4月に例年行っている他学年との交流ができていませんでしたが、看護技術の指導を通して交流を図り、3年生は先輩としてモデルを見せられるようにとがんばっていました。1年生も早く学校生活に慣れるといいですね。新型コロナウイルスが終息したら、もっと交流していきたいです。



学内実習では、3密を避け、広い空間でグループ学習やディスカッションを行っています。早く、臨地実習に行きたいですね。

